

リシテア/就業管理クラウドサービス

導入事例 | 株式会社メニコンネクト 様



所在地 愛知県名古屋市西区市場木町390番地
ミユキビジネスパーク四号館
設立 1971年8月
従業員数 252名(2020年2月現在)
事業内容 コンタクトレンズケア用品や
コンタクトレンズの開発・製造
U R L <https://meniconnect.co.jp/>

【郡上工場】岐阜県郡上市

ワークライフバランスを重視した「働きがいのある会社」へ

世界トップレベルの技術力と開発力で高品質なメニコン製品を製造する株式会社メニコンネクトは、毎日大量の紙と膨大な転記作業を生み出していた勤怠管理業務の見直しに着手。「リシテア/就業管理クラウドサービス」の導入を機に大幅な効率化と勤務状況の可視化を実現しました。

課題

勤務時間を手書きで記入した紙を回収し、勤怠管理システムに転記している

従業員の勤務実態をリアルタイムに把握できない

客観記録との乖離理由の把握ができていない

効果

約半日を費やしていた日々の転記作業が不要になり、業務の生産性向上に貢献

勤務状況が可視化され、マネジメント層の労務管理に対する意識改革に寄与

労働基準法に基づく、適切な勤務管理を実現

SOLUTION

業務効率化と適切な勤務管理の実現により、ワークライフバランスを向上

- 就業管理に必要な充実の機能をクラウドで利用し業務効率を向上
- 超過勤務時間や有給休暇取得状況などをマネジメントの観点からビジュアルで把握
- 変動の多い複雑な勤務形態への柔軟な対応で運用の負荷を軽減
- 法定内・法定外残業時間など、複雑な業務要件にも標準機能で対応



従業員の勤務状況をリアルタイムに把握

株式会社メニコネク ト 様 INTERVIEW

工場管理部 生産管理課 総務係 係長
佐藤 氏
経営企画部 経営管理係 係長
石川 氏
経営企画部 経営管理係
小川 氏
経営企画部 経営管理係
兼松 氏



背景 生産性向上を阻む紙での管理に限界

メニコグループの一員として、コンタクトレンズケア用品やコンタクトレンズ、その原材料、さらには点眼薬などの開発・製造を担う株式会社メニコネク トは、メニコブランドで培われた世界トップレベルの技術力と開発力、製造体制を強みに、グループのケアソリューション事業をけん引する中核企業へと成長してきました。創業から現在に至るまで、グループの願いでもある「ずっと輝く瞳に。(より良い視力の提供を通じて、広く社会に貢献する)」を合言葉に、斬新な発想とチャレンジ精神で生み出した製品を通じてお客様に“見る感動”を届けています。

業務のペーパーレス化が進みつつある同社で、生産性向上を顕著に阻んでいたのが勤怠管理でした。運用体制の見直しを迫られた背景を石川氏はこう説明します。

「早期にテコ入れしたかったのは、紙での報告業務です。従業員が手書きで申告する勤務状況を毎日回収し、勤怠管理システムに転記するという業務フローでは、管理部門の負荷が増えることはあっても減ることはありません。併せて大量の紙の保管も課題となっており、Webでの管理に切り替えて少しでも負荷を軽減したいという思いがありました」(石川氏)

特に約250名の従業員が働く工場では、回収に時間がかかる上に、勤怠管理システムへの登録作業に約3時間、ダブルチェックに30分～1時間とほぼ半日を費やしており、これが毎日となると相当量の負荷になります。

取り組み 選定の決め手は業務要件の適合率

勤怠管理業務の効率化が喫緊の課題であり、現行システムに代わる製品の検討を開始。比較検討においては、「費用面や機能面はもちろんのこと、現行システムからの移行のしやすさも重視しました」と兼松氏は語ります。候補となった8つの製品の中から「リシテア/就業管理クラウドサービス(以下、リシテア)」を選択したのは、大企業が導入している安心感に加えて業務要件の適合率が決め手となりました。法定内・法定外の残業時間の自動計算など、他社製品では対応できない複雑な業務要件も、大企業での実績が豊富な「リシテア」は標準機能で対応可能でした。また、「リシテア」は人事総合ソリューションとして就業管理以外のサービスもあり事業に合わせて、今後展開できることも魅力でした。

効果 約半日を費やしていた転記作業がほぼゼロに

導入パートナーに日立ソリューションズを迎えてスタートしたプロジェクトは、新型コロナウイルスの感染が拡大する中で進行。本稼働までのすべてのやりとりを対面ではなくWeb会議で進めるといふ、まさにニューノーマル時代にふさわしいプロジェクトのあり方が試される機会となりましたが、兼松氏は次のように振り返ります。

「逆にコロナ禍でなかったらどういふ進め方をされたのだろうと思うほどスムーズで、対面でないことによるデメリットは感じませんでした」(兼松氏)

「毎日約半日を費やしていた大量の転記作業はほぼゼロに近づきました。時間の削減効果は非常に大きいですね。紙での申請がWebに切り替わることで、かえって現場の負荷が増えるのではないかと心配する声もありましたが、それも最初だけでした。新しいシステムでの運用に慣れた今は、特に不満の声は聞こえてきません」(佐藤氏)

管理部門が現場からの問い合わせに応じて紙の記録を辿る必要もなくなりました。こうした効率化によって生み出された時間は、より生産性の高い業務に充てられています。

「残業縮減に取り組んでいる当社にとって、勤務状況が可視化されたことは、マネジメント層がワークライフバランスの観点で部下の現状にしっかり目を向ける良いきっかけにもなりました」(石川氏)

展望 多様な人財を企業の競争力に変えていける組織へ

メニコネク トにとって「リシテア」の導入はスタート地点に過ぎません。「リシテア」の真価が発揮されるのはむしろこれからです。

「現在は勤怠管理業務における活用に留まっていますが、ゆくゆくは人事関連業務を一元的に管理できる環境を整えていきたいですね」(兼松氏) 多様な働き方に柔軟に対応していくためのプラットフォームとして、また、人財の戦略的な活用や“働きがいのある会社”を実現するためのアプローチの一つとしても、長い目で「リシテア」がますます重要な役割を担っていくことは間違いありません。

今後データの利活用や柔軟な機能拡張が求められていく中で、日立ソリューションズとの二人三脚が続きます。

※本事例の内容は取材時点(2021年6月)の情報です。※本文中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本文中の情報は、事例作成時点のものであります。

本事例のwebページはこちら

www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea/case35/



◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea_cloud/sp/

J21K-03-00

2021.09